

名誉会員 清野 武博士を偲ぶ

池田 克夫

本会フェロー／大阪工業大学

清野 武先生は、平成14年4月2日逝去されました。享年87歳でした。

清野 武先生は、大正3年11月東京においてお生まれになり、旧制東京高校を経て、昭和12年3月京都帝国大学工学部電気工学科を卒業、同年8月まで同大学大学院に在籍の後、同大学工学部講師、助教授を経て、昭和22年4月には京都帝国大学教授に任ぜられ、昭和53年4月停年退官、同月京都大学名誉教授とされました。この間、昭和21年10月工学博士の学位を授与され、昭和41年2月から42年12月まで文部省大学学術局科学官に任命され、昭和49年4月から53年3月まで京都大学大型計算機センター長を併任されました。その後、昭和53年4月から大阪電気通信大学教授として後進の育成に当たり、昭和57年4月から60年3月まで同大学図書館長を併任し大学行政にも寄与されました。

先生の40有余年間における研究は多方面にわたりますが、一貫して、実際の技術の理論的基礎づけを志向したもので、応用地球物理学的技術に始まり、電磁気学理論への展開、それに伴う数値解析に発展し、さらに電子計算機とその応用に及んでいます。

先生は、昭和32年にMITに留学され、当時ようやく実用化され始めた電子計算機の将来性ならびに研究、教育活動に対する計算機センターの重要性を見抜かれ、帰国後、学内計算センターならびに大型計算機センターの設置に関して多大な寄与をされ、その運営と発展に尽くされました。

昭和45年4月には、我が国の国立大学としては最初の情報工学科の設置に際して中心的な役割を果たされ、従来の電子工学、通信工学の枠を越えた新しい学問分野としての情報工学の研究、教育を担うべき学科を組織するために多

大の努力を払われました。そしてこの新しい学科において多数の優れた人材を育成してこられました。今日これらの人材は、社会の広い分野で中枢的な位置を占め、その働きは高く評価されています。京都大学の情報工学科は、一つの卓越したお手本として注目され、我が国の情報工学、情報科学の大学教育に大きな影響を与えて参りました。

先生は、大学外においても、工業技術院工業技術協議会

委員、電気学会副会長、情報処理学会会長など数多くの要職を歴任され、広く学術振興のために大きな功績を残されました。

先生は、半世紀も前に電子計算機の将来を予見され、優れた理論的才能と不屈のご努力により、電気工学、情報工学を中心として多方面にわたる研究、教育に多大のご業績を上げられるとともに、大学行政および工業界の発展にも大いに貢献されたのであります。昭和62年には、先生のこれまでの数々の顕著なご功績に対して、勲二等瑞宝章を受章されました。

先生は、昭和47年から水墨による植物の写生を始められ、蒼花の雅号で草木と花を題材とする多数の画を画いてこられたことでも有名です。京都大学退官の翌年に第1回の作品展を開催され、爾来、精力的に作品展を開催してこられ、画集「草木譜」も出版されました。先生の画風は、細部にいたるまで理系の学者の正確な観察に基づき、清楚で物静かな中にも凛として、見る人の琴線に触れるものでした。画伯 蒼花としてのご活躍は、誠に華麗なご転身でした。「私の人生は七十代が最も楽しかった」と仰せのとおり、豊かで充実したお姿でした。

先生のご業績とご高名は永遠に私共の胸中に生き続けます。どうぞ安らかにやすみください。

(平成14年4月15日)



御 略 歴

大正 3年 11月 26日	東京市生まれ
昭和 12年 3月	京都帝国大学工学部電気工学科卒業
12年 4月～8月	京都帝国大学大学院（工学部）
12年 8月	京都帝国大学工学部講師
12年 11月	京都帝国大学助教授（工学部）
21年 10月	工学博士（京都帝国大学）
22年 4月	京都帝国大学教授（工学部）
32年 8月～33年 8月	文部省在外研究員（アメリカ合衆国），MITにてフェローとして研究に従事
38年 4月～39年 3月	文部省教科用図書検定調査審議会調査委員
40年 7月～49年 3月	大型計算機利用第5地区協議会会長
41年 2月～42年 12月	文部省大学学術局科学官
41年 6月～43年 3月	大型工業技術研究開発連絡会議専門員
41年 7月	工業技術院工業技術協議会委員
41年 10月～42年 4月	外務事務官（国際連合局）併任
41年 10月～45年 12月	国際計数センター理事（日本政府代表）
44年 5月～49年 3月	文部省情報処理教育に関する会議委員
44年 6月～50年 5月	文部省大学設置審議会委員
44年 7月～53年 6月	日本学術会議第5部電気研究連絡委員会委員
45年 3月～52年 12月	文部省学術審議会専門委員
46年 5月～48年 5月	電気学会副会長
47年 9月～52年 3月	文部省高等専門学校審議会委員
48年 4月～51年 11月	京都大学計算センター所長併任
48年 6月～50年 5月	文部省高等専門学校工学視学委員
49年 4月～53年 3月	京都大学大型計算機センター長併任
49年 7月～51年 7月	理工系情報学科協議会会長
51年 2月～52年 9月	国家公務員採用上級甲種試験専門委員
51年 4月	日本学術会議第5部電気研究連絡委員会計数装置小委員会主査
53年 4月	京都大学教授（工学部）停年退官
53年 4月	京都大学名誉教授
53年 4月～60年 3月	大阪電気通信大学教授（工学部電子工学科）
57年 4月～60年 3月	大阪電気通信大学図書館長併任
平成 14年 4月 2日	逝去（87歳）

昭和 35年 4月	情報処理学会入会（会員番号196003646）
39年 5月～41年 5月	情報処理学会理事
42年 4月～44年 3月	情報処理学会関西支部長
42年 5月～44年 5月	情報処理学会副会長
46年 5月～48年 5月	情報処理学会会長
55年 5月	情報処理学会名誉会員
平成元年 5月	情報処理学会功績賞

受賞・栄誉

昭和 49年 10月	通商産業大臣情報化貢献個人表彰
62年 11月	勲二等瑞宝章
平成元年 5月	電気学会名誉員